

## 平成22年度「せと・しごと塾」実施概要

### I 公募

4月7日より、以下の要件をすべて満たす方を対象に公募を開始。

- (1) 瀬戸市で地域のためになる事業での独立・創業をお考えの方で、開業前もしくは開業後1年未満の方。
- (2) 熱い気持ちをお持ちの方
- (3) 平成22年4月1日現在、瀬戸市内に在住もしくは在学、在勤し、平成23年3月まで継続して居住もしくは在学、在勤が見込まれる方
- (4) 入塾から卒業するまで継続して受講することが可能な方
- (5) ただし、(3)の要件を満たさない場合でも、(1)の要件を満たすことに具体性があれば可とします

なお、個人の申込だけでなく、参加しやすさを確保するためグループでの申請も可とした。

公募期間は、周知期間を含めて4月6日～5月13日の約1か月。

PR方法は、瀬戸市ホームページ、広報への掲載以外に、図書館、3支所、パーティセと交流広場などにチラシ、ポスターを設置。自治会の回覧でも周知を図った。

当市の機関以外では、ハローワーク、市内金融機関などにチラシ、ポスターの設置を依頼した。

その結果、定員20名を超える28名の応募があり、「せと・しごと塾」を何により初めて知ったのかアンケートを行った結果、以下のとおりであった。

媒体	友人 (卒業生 含む)	市広報	新聞記事	自治会 回覧	各所 チラシ	市ホーム ページ	その他
人数	8人	6人	4人	3人	3人	2人	2人

### II 実施体制

【塾長】小坂英雄（(財)あいち産業振興機構新事業コーディネーター、(有)東海総合経営 代表取締役）

- 事務局運営における実務
- 個別の事業計画作成支援

【顧問】小林甲一（名古屋学院大学 経済学部教授）

- 事務局運営に係る助言
- 個別の事業計画に係る助言

【事務局】瀬戸市産業課商業金融係  
瀬戸商工会議所

Ⅲ 塾生の構成

5月27日に専門家を交えて入塾審査会を実施。応募者28名（代表者数）全ての入塾について、適当である旨が示された。

なお、定員20名を超えるものの、塾の質を下げることなく運営面を強化することを前提に、応募者全員の入塾が決定した。

第3期生も、40歳前後の子育てにひと段落を迎えた主婦層を中心に、お勤めをされている方など様々で、年齢は20代から60代までと多世代となり、女性が80%近い構成となった。（図1参照）

年齢	男	女	合計	比率
25～30	2	0	2	7.1 %
31～35	2	2	4	14.3 %
36～40	1	5	6	21.4 %
41～45	1	4	5	17.9 %
46～50	0	6	6	21.4 %
51～55	0	3	3	10.8 %
56～60	0	0	0	0 %
61～65	0	0	0	0 %
66～70	0	2	2	7.1 %
	6	22	28	100 %

また、第3期生の起業内容のうち、以下の2つの内容が多かった。

- ①教室、手作り品の販売 ②高齢者、障がい者支援サービス

図1 塾生の年齢構成・性別（7月1日時点）

なお、入塾前に創業、経営に関する経験水準についてアンケートを実施したところ、具体的な知識においては大半が経験のないことがわかった。（図2参照）

図2 創業、経営に付随する経験水準

過去に創業セミナー等を受講したことがありますか。		事業計画書を作成したことがありますか。		簿記の知識はありますか。		貸借対照表、損益計算書の知識はありますか。		インターネットを利用して情報検索ができますか。		ワード、エクセル（もしくはそれに類するソフト）を使うことができますか。	
ある	2人	ある	1人	ある	1人	ある	1人	できる	19人	できる	10人
ない	25人	ない	25人	少しある	7人	少しある	7人	概ねできる	5人	概ねできる	11人
		わからない	1人	ない	19人	ない	19人	できない	3人	できない	6人

Ⅳ 開講式

7月1日に「せと・しごと塾」開講式を開催。増岡市長より以下の主旨のあいさつがされた。

知識の習得だけではなく、多くのことにチャレンジ



（写真）増岡市長のあいさつ

していただき、その経験を十分に発揮して夢を叶えていただくことで、より住みやすく快適な地域づくりに、ご貢献をいただきますよう心からお願い申し上げます。

## V カリキュラム

### ◇座学

#### 1 創業に向けて（7月1日 午後1時～3時30分）

講師 小坂英雄氏（塾長、（有）東海総合経営 代表取締役、（財）あいち産業振興機構 新事業コーディネーター）

内容 塾生間の交流が図るための名刺交換ゲームを皮切りに、講師自身の体験や経験をもとに、何のために創業したのか、創業がどういったものか、何をしていくことが大切なのか、など、創業前、後における大切にしたいことについて講義を実施。



（写真）座学風景

#### 塾生の反応（アンケートより）

チャンスを作るには、いろいろな種まきが必要なのだとわかった。一見何も関係のないことが後々つながってくる。そう思うと無駄なことなんていうのは一つもないんだと思う。いろいろなことに興味を持って、情報を集めて、行動に移さなければならないと思った。

#### 2 起業家スキルUP講座（7月5日 午後1時～午後3時30分）

講師 澤 芳美氏（さわ経営研究室 代表）

内容 これから起業をしようとする人たちに必要とされるコミュニケーション能力や、“しごと”に取り組む姿勢など、ビジネスの基本について、具体的な事例にゲームを交えて講義を実施。

#### 塾生の反応（アンケートより）

勢いがあって刺激的でした。内容も盛り沢山で充実した時間であったのはもちろんですが、何より元気と勇気をいただいた気がします。お話しがとても分かりやすいし、聞くだけではなくメモしたり、クイズもあって、メリハリがあって、あっという間に時間が過ぎてしまいました。今日聞いたお話しは、これからもずっと色々な場面で思い出し、実践的に活かしていきたいと思います。

3 事業計画作成知識（7月8日、12日、15日、20日、22日、27日、30日  
午前10時～正午・正午～午後3時 計28時間）

講師 酒向清治氏、佐野真隆氏（瀬戸金融協会（瀬戸信用金庫）・中小企業診断士）

内容 事業立ち上げまでのフローや経営理念の重要性、事業計画作成に当たり必要な経営戦略や資金計画について、実践を多く取り入れた講義。

ひととおりの講義終了後、12時間にわたるグループワークにより3期生の実際に検討している事業テーマを5つ取り上げ、各グループで事業計画書を作成し、最後に各グループの発表と評価を行った。



（写真）座学風景

塾生の反応（アンケートより）

◆経営理念の作成

この座学を通して、創業のいきさつは、いろいろな出来事の中で長い年月をかけて徐々に出来上がったものであり、そのためにたくさんの要素が絡んでいて、自分が思っていたよりも複雑であったことに気付きました。しかし、それらの要素を1つずつ丁寧に洗い出していけば、自分なりのしっかりとした経営理念が出来上がりそうだと思います。

◆ビジネスモデルの構築、自己分析

起業に対して考えていたことがより具体的になり、紙に書いて、見るという作業の重要性を感じました。こういったワークが多い方が自分に対して現実が見えてくるというか、イメージがより具体的になっていいですね。

同時に、自分の甘さをひしひしと感じて、たそがれてしまうこともありますが、ここを“ぐっと”乗り越えて、自分のものにしていきたいと思います。

◆資金計画・損益計画

具体的に数字を入れると現実が見えてくる気がします。

夢だけでは開業は無理ということがよくわかります。

お金という部分で“どんぶり”にならないように、よく考えたいと思います。

◆グループワーク（事業計画作成）

自分ひとりではが気付かなかった事や、座学でいまいちわからなかった知識を得ることが出来ました。

皆で意見を出し合い、ばらばらな意見がまとまっていく過程そのものや、発表することによる他の人たちの反応も、全てに発見と感動がありました。

この作業を通して、粗く漠然とした“想い”が、削られ、磨かれていく過程の積み重ね一端を、わずかですが実験的に試みることが出来たと思います。

4 事業化スケジュール、事業計画ブラッシュアップ

（8月5日 午前10時～正午・正午～午後3時）

講師 小坂英雄氏、佐野真隆氏

内容 事業化までの進捗を管理するため、課題を洗い出し、優先順位をつけて一覧表にスケジュールリングする講義をワーク中心の内容で実施。

塾生の反応（アンケートより）

頭の中で漠然としていたことが、今日のワークですっきりした感じです。  
まだまだ掘り下げなければ、と思いました。  
そして、早急にやらなければいけないことがあることがわかりました。

#### 5 問題発見&解決&ひらめき講座（9月3日 午後1時～4時）

講師 時山 正氏（（資）コンサルタンツ ノヴァーレ 代表）

内容 事業性などを論理的に検証する能力向上のきっかけとして、具体的な事例をもとに事業計画を検討するグループワーク中心の講義。

塾生の反応（アンケートより）

自分の事業で不明確なターゲットを見つめ直そうと思います。  
自分が何をできるのか、強みは何なのか・・・他の同業者のリサーチもしようと思いました。やりたいことをひとつずつ評価して、しぼっていきたいと思います。

#### 6 IT戦略（9月13日 午後1時～4時）

講師 小坂英雄氏、佐野真隆氏

内容 起業や経営において有用な、ホームページの作成、アクセス解析、その他の具体的なITツールやその使用方法、使用例を、実際にインターネットに接続して、その必要性や効果について講義を実施。

塾生の反応（アンケートより）

Twitter は前からとても興味がありましたが、やりはじめるととても大変なのではないかと思っていました。  
でも、上手に使えると、旬な自分をさりげなく売り込むことができる便利なツールですね。もっとITツールを使いこなせるようになりたいです。

#### 7 開業手続き及び税務知識（10月6日 午後1時～4時）

講師 石川一志氏（税理士法人ちゅうぶ税経・税理士）

内容 開業の手続きの仕方、その際の注意点や、それに付随する各種届出、税金の種類や会計処理、青色申告の方法などについて実際の様式を用いて講義を実施。

塾生の反応（アンケートより）

これまで高いと思っていた税務への敷居が低くなったように感じました。  
開業するにあたり、必要だと思っていたことがいろいろとわかりました。

事業計画と、記帳していくことの関連も今まで以上によくわかりました。

## 8 プレゼンテーション講座（11月1日・8日 午前10時～正午、午後1時～午後3時）

講師 小坂英雄氏

内容 プレゼンテーションの目的や説得力をもたせるために必要な要素、そのために必要な準備等の具体的な内容についての講義と、個別にプレゼンテーションの実践を行った。

塾生の反応（アンケートより）

同期生の前でのプレゼンで、温かい反応を頂けましたが、やはり緊張しました。

しかし「場数」って大切ですね！

名刺を交換すること、そこで簡単に自分の事業について紹介すること。ちょっと勇気を出して行けるようになりました。

## 9 地元経営者の話（11月29日 午後1時30分～午後3時30分）

講師 松尾恵久美氏（（有）アージュインターナショナル 代表取締役）

内容 創業に至った経緯や創業から現在までのストーリーにのせて、自身の実体験をもとに、経営理念や社是などの大切さや創業後の事業を継続することの難しさ、それをどうやって乗り越えてきたのかなどの内容を中心に講義を実施。

塾生の反応（アンケートより）

とても充実した座学でした。すごい方なのに、なぜか身近に感じ、お話しされること一言一言がとても勉強になりました。

女性経営者で、しかも最初は独りで瀬戸で始められたことがとても共感できて、悩みも女性特有のものなど、具体的でためになりました。

「思いたったらすぐ動く！！」動けば結果はついてきますね。

動く前に心配することはやめます！ありがとうございました。

## ◇実学

### 1. 個人相談（通年）

それぞれの事業計画のブラッシュアップのため、小坂塾長による個別相談日を設定し窓口を開設。

（月3回程度・合計144時間）

1、2、3期生合わせて計207件（2月末現在）の個人相談に対応。

卒塾後も塾生のフォローアップのため、継続して個人相談を実施中。



（写真）個人相談の様子

## 2. 事業概要発表会（8月27日）

プレゼンテーションを体験するとともにそれぞれの事業について多くの方々から助言をいただくため、当塾の講師陣を交えた関係者に向け3分間のプレゼンテーションを実施。その発表内容に基づき専門家などから助言や激励がなされた。

### 塾生の反応（アンケートより）

以前にみんなが発表した時の内容から、みんなの事業がさらに具体化、現実的なものになってきていて、聞いていておもしろかった。

また、プレゼンする方法には色々あるんだと、たくさんの刺激を受けました。

3分で想いと事業内容をわかりやすく人に伝えることの難しさを実感しました。今後、事業をやっていくためにプレゼンの能力は必須・・・きちんと人に伝えられるようにしていきたい。



（写真）プレゼンテーションの様子

## 3. 事業計画発表会

半年間にブラッシュアップしてきた事業計画について、3期生26人が5分間のプレゼンテーションを実施。

プレゼンテーション講座で学んだことを実践する場であるとともに、それぞれが多くの方々から助言をいただくため、専門家を交えた関係者に加え、一般の参加者（昨年度より一般公開）に向け半年間の成果を披露した。



（写真）プレゼンテーションの様子



また、これをもって平成22年度の「せと・しごと塾」の3期生向けの全カリキュラムを修了した。

平成 22 年度カリキュラム

※個人相談は含まず

日程		時間	講師	内容
7月1日	木	10:45 ~ 11:15	名古屋学院大学 経済学部教授 小林甲一	せと・しごと塾について
		13:00 ~ 15:30	小坂英雄(塾長)	創業に向けて
7月5日	月	13:00 ~ 15:30	さわ経営研究所 代表 澤 芳美	起業家スキルUP講座
7月8日	木	10:00 ~ 15:00	瀬戸金融協会 (瀬戸信用金庫・ 中小企業診断士)	<b>事業計画作成知識</b> ・経営理念 ・事業領域 ・自己の棚卸 ・競合調査 ・マーケティング ・プロモーションミックス ・資金計画、損益計画 ・顧客、売上管理 など  グループワーク ~事業計画書を作成しまし よう~
7月12日	月			
7月15日	木			
7月20日	火			
7月22日	木			
7月27日	火			
7月30日	金			
8月5日	木			
8月26日	木	13:00 ~ 16:00	事業概要発表会(3分間のプレゼンテーション)	
9月3日	金	13:00 ~ 16:00	(資) コンサルタンツ ノヴァーレ 代表 時山 正	問題発見 & 解決 & ひらめき講座
9月13日	月	13:00 ~ 16:00	小坂英雄(塾長) 瀬戸金融協会(瀬戸信)	IT戦略について 事業計画のブラッシュアップ
10月6日	水	13:00 ~ 16:00	税理士法人ちゅうぶ税経 税理士 石川一志	開業手続き、 税務・経理知識
11月1日	月	10:00 ~ 15:00	小坂英雄(塾長)	プレゼンテーション講座
11月8日	月	10:00 ~ 15:00		
11月29日	月	13:30 ~ 15:30	(有) アージュインターナショナル 代表取締役 松尾恵久美	地元経営者の話
12月20日	月	9:30 ~ 15:45	事業計画発表会(5分間のプレゼンテーション)	



## VI 卒塾式

12月21日に平成22年度「せと・しごと塾」卒塾式をとり行いました。

増岡市長から塾生に卒塾証が手渡されるとともに、ご協力いただいた方々に謝辞が述べられ、卒塾生に激励のあいさつがされた。



(写真) 卒塾証授与式の様子

## VII その他

### ○メールグループ

1期生の時に自主的な発案により開始した、塾生間の情報交換のためのグループメールに3期生も参加し、1、2、3期生間の自己紹介が行われ交流の輪が広がった。

### ○臨時座学

卒塾生が講師となったり、外部講師を招いたりする、塾生が主体的に企画した座学の場が設けられた。

6月 4日 自分の本当の欲求、本質を知ろう！セミナー 企画：青野多美子（2期生）

8月 4日 ビジネスマナー講座 講師：松村智子（2期生）

8月19日 私の開業準備奮闘記～普通の主婦からの起業とそのきっかけ～

講師：三森広子（2期生）

### ○催事等

4月17日・18日 陶祖まつり 合同特別イベント

塾生有志が主体となり、陶祖まつりを盛り上げるための卒塾生オリジナルイベント『COLOR ～ 十人十色、私色 ～』を開催。

12月8日 ベトナム国研修生（地域振興）の受け入れ

塾生5人が、地域、社会への想いやビジネスプランなどをテーマに講師を務めた

### ○起業家のための50のステップ

小坂英雄塾長の発案、協力のもと、起業に必要なスキル、知識について網羅されているテキスト「起業家のための50のステップ」（小坂英雄塾長・著）を配布した。